



福祉委員会長に聞く

選挙があつても開催決定!

10月27日(日) 10時〜15時 天見小学校で



地域課題の解決に取り組む天見地域まちづくり協議会では、今秋、「天見にぎわいフェスタ」を開催する。そこで、準備を進めている福祉委員会長の橋詰さんに、イベントの目的など話を聞いた。

——なぜ今、新たなイベントを?

毎年4月に、桜祭りを開催していましたが、桜の開花時期や担い手の確保が難しくなっている状況でした。

そこで、地域まちづくり協議会、連合自治会、地区福祉委員会、民生児童

委員と、公民館や小学校にも協力いただき、地域総出で企画を考えました。

このイベントを機に、地域の結束力を高め、高齢化や災害に対応できればと期待しています。また、住民以外の方にもご参加いただき、自然豊かな暮らしに興味をもっていただければ幸いです。この際、天見小学校の卒業生が同窓会を企画してくれたらうれしいですね。

——どんなイベントになりますか?

ステージでは、河南高校の和太鼓部、桂出丸さんの上方落語、鍵盤ハーモニカ、警察音楽隊ブラスバンドなど。

食事では、たこ焼き、ケーキ、天見で採れた蕎麦打ち、キッチンカー、焼きそば、フランクフルト、おにぎり、ミルクせんべいなどを計画しています。



さらに、綿菓子作りや、お菓子つかみ取り、バルーンアート、おもちゃ作りなど、小さなお子様もきつと楽しめます。

※詳細は下記のQRコードをスマホで。



——担い手は発掘できましたか？

はい。バザーに手作り品や野菜などを出してくれる人や、地域ににぎわいを取り戻したいと、積極的に賛同してくれる人がちらほら現れています。

また、天見公民館によるモルックゲームの他、たこ忠、久右衛門、ヤクルトなどの事業者も協力してくれます。

——今からでも協力できますか？

もちろんです。当日スタッフも大歓迎です。住民以外の方もOKです。

また、体育館で展示を行いますので、天見の風景が映った昔の写真や、盆栽・陶芸・絵画・生花などの作品や個人的コレクションなども募集しています。

取材中、橋詰さんが少年のように目を輝かせて語る姿が印象的だった。

10月27日(日)、全住民、約800人のうちどれだけ動いてくれるか…。地域の存続と未来をかけて、今、住民の本気が試されている。

## 公民館も参加

天見公民館の西岡館長に、にぎわいフェスタへの協力内容を聞いた。

当日、同館では、千早口駅前から開催会場となる天見小学校まで、みんなで一緒に遊歩道を散策しながら徒歩で向かう(お帰りは自由)。

歩くことに不安を感じている人や、初めて天見地域にお越しになる人は、このウォークに参加すれば安心。

また、当日午後からは、公民館のイチ押し、フィンランド生まれのニユースポーツ「モルック」が実施される。

参加し、盛り上がること必至だ。いずれも事前申し込みが必要なので、電話で天見公民館(63-4074)へ。

①天見にぎわいフェスタへGO!

日時 10月27日(日)10時集合  
場所 千早口駅前「友邦」駐車場  
行程 約2.4km ゆっくり30分程  
定員 16名(先着順)

②天見でモルック!

日時 10月27日(日)13時30分  
場所 天見小学校運動場  
定員 9組(先着順)



## 啓発看板が完成

文字が薄くなり読めなくなっていた防犯啓発看板の修繕が、このほど完成し、天見にぎわいフェスタで披露されることとなった。

地域まちづくり協議会の相宅会長と駐在所の辻巡査部長が協力し、様々な啓発文に加えて、小学校の児童に絵を描いてもらうなどで、素敵なデザインを施した。今後は、天見地域内に全9基を設置する予定となっている。

### ☆快挙☆

大阪府警による第48回広報用写真コンクールにおいて、天見で撮影された「今日も元氣に行ってきます!」(左写真)が、優秀作品に選ばれ、このほど公式インスタグラムで公開された。

